



英語弁論大会地区予選

不退転

第 86 号  
東江中学校  
校長 神元 勉

16日(土)、名護市労働福祉センターで高円宮杯第69回全日本中学校英語弁論大会沖縄県国頭地区予選大会が開催されました。本校から出場した田仲梨依乃さん(3年2組)が2年連続の2位で県大会出場を決めました。また、初出場の玉木日菜さん(3年3組)も5位入賞と健闘しました。

梨依乃さんは、昨年は県大会でも2位入賞で、全国大会へ出場しています。その経験を生かし、今年も上位入賞を期待しています。がんばってください。

玉木 日菜さんのスピーチ内容

Continuation is power(継続は力なり)

7歳のころから続けている書道を通して本当の意味の「継続は力なり」ということわざの意味を知った。書道の先生の教えの「あいさつを続けること」「平常心で居続けること」そして、「自分をサポートしてくれる全ての人や物に感謝し続けること」その3つがあったおかげで今の自分がある。

そして、これから生きていく中で、待ち受ける難関も本当の意味の「継続は力なり」を知った今、立ち向かえる自信がある。そうやって人生を楽しんでいきたい。

田仲 梨依乃さんのスピーチ内容

You are not alone(あなたは1人じゃない)

ある時私は友達から傷つく言葉を言われ、本当は胸が張り裂けそうな思いだったが、気にならないふりをしてきた。状況はどんどん悪化し一人ぼっちになった。そんな時、家ではある歌をずっと聞いて、自分を励ましていた。

そんなある日、私がクラスメイトに言った言葉とその態度に、先生から梨依乃も同じようなことをやってないかと指摘され、恥ずかしい思いと変わるべきは自分であったことを知る。言葉をどう使うのか、この先苦しんでいる人や不安に思っている人を励まし元気づけてあげられる人になりたい、今はそう思えるようになった。自分を知り、自分を受け入れ、そして自分を愛すること。それが相手を許すことにもなる。

Progress

作詞・作曲 SUGASHIKAO 唄 スガシ カオ

ぼくらは位置について 横一列でスタートをきった  
つまづいている あいつの顔を見て  
本当はシメシメと思っていた  
誰かを許せたり 大切な人を守れたり  
いまだ何一つ サマになっていやしない  
相変わらず あの日のダメな ぼく

ずっと探していた 理想の自分って  
もうちょっとカッコよかったけれど  
ぼくが歩いてきた 日々の道のりを  
ほんとは“ジブン”っていうらしい

世界中にあふれているため息と  
君とぼくの甘酸っぱい挫折に捧ぐ…  
“あと一歩だけ、前に進もう”

空にはいつでも まるでぼくらの希望のように  
こぼれそうなくらい 星が輝いて  
届かないその手を伸ばしたんだ  
ガラスケースの中 飾られた悲しみを見て  
かわいそうに…なんてつぶやいてる  
こんな自分 ケリたくなるくらいキライ!

ねえ ぼくらがユメ見たのって  
誰かと同じ色の未来じゃない  
誰も知らない世界へ向かっていく勇気を  
“ミライ”っていうらしい

世界中にあふれているため息と  
君とぼくの甘酸っぱい挫折に捧ぐ…  
“あと一歩だけ、前に進もう”

ずっと探していた 理想の自分って  
もうちょっとカッコよかったけれど  
ぼくが歩いてきた 日々の道のりを  
ほんとは“ジブン”っていうらしい

ねえ ぼくらがユメ見たのって  
誰かと同じ色の未来じゃない  
誰も知らない世界へ向かっていく勇気を  
“ミライ”っていうらしい

世界中にあふれているため息と  
君とぼくの甘酸っぱい挫折に捧ぐ…  
“あと一歩だけ、前に進もう”

※「NHKプロフェッショナル 仕事の流儀」主題歌